

千歳市からのおねがい

車道や歩道への雪だしはやめましょう



除雪前に、施設帯や民地の雪を道路に出すと、除雪する雪の量が多くなり、交差点の雪山が高くなるなど、まわりの方の迷惑になります。また、除雪後の雪だしは道路が凹凸になり車や歩行者の通行の妨げになりますので絶対にやめましょう。

路上駐車はやめましょう



路上に車が駐車されていると、除雪することができず作業を中断するため、除雪時間が長くなります。自分1人くらいという気持ちがあまわりの迷惑となりますので、路上駐車は絶対にやめましょう。

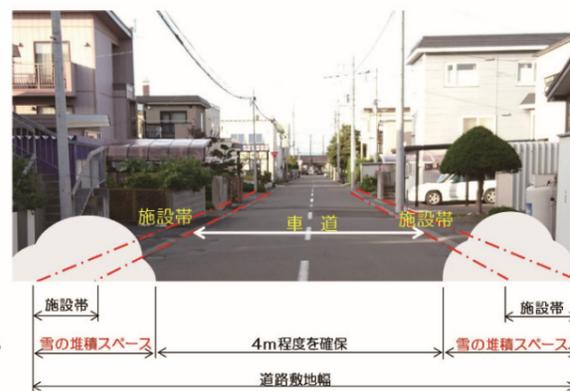
間口の雪処理にご協力をおねがいします

大型の機械で除雪を行うため、各家庭の出入り口には、雪が残ってしまいます。市民のみなさまのご協力をお願いします。



施設帯の雪の堆積にご理解とご協力をお願いします

生活道路の施設帯は、道路の雪を堆積する場所です。



ニュースレターに関するお問い合わせ先



千歳市役所建設部道路管理課 TEL:24-3131
千歳市環境整備事業協同組合 TEL:24-1377

除排雪に関する情報



千歳市LINE公式アカウントで
除雪情報を提供いたします。

除雪車の位置情報が確認できるようになりました。

URL https://www.chitose-josetsu.jp/josetsugps/imadoko/top_chitose/



※画像はイメージです

千歳

除雪に関する

ワークショップ便り



「除雪地域懇談会」を開催しました！



懇談会の目的は？

地域のみなさんや除雪業者、市が協力し合い、より良い冬の生活環境を目指すため、ワークショップ形式により話し合いを行い、地域における「除排雪の課題」や「新しい提案」を基に除雪マップを作成し、今後の除雪作業の参考にすることを目的としています。

どんな内容の懇談会になったの？

千歳市の気象状況や除雪体制、除雪方法を基に、各町内会の地図に、実際に生活する上での地域の課題点や良かった点を話し合い、それらの情報を地図にまとめました。

懇談会の結果をどう活用するの？

作成した除雪マップを地域のみなさん、除雪業者、市の三者で情報共有するとともに、今後の除雪作業の参考とすることで、地域における生活環境の向上を目指します。なお、除雪マップについては、除雪従事者の交代に伴う引継ぎの際などに利用していきます。



「千歳市 除雪地域懇談会(北新ブロック、中心街・千歳ブロック)」

開催日時：令和6年 5月22日(水)
18時30分～20時30分

会場：千歳市福祉センター402号室

出席者：地域の皆様 14名
千歳市職員 10名
千歳市環境整備事業協同組合 7名
除雪ブロック担当責任者 2名

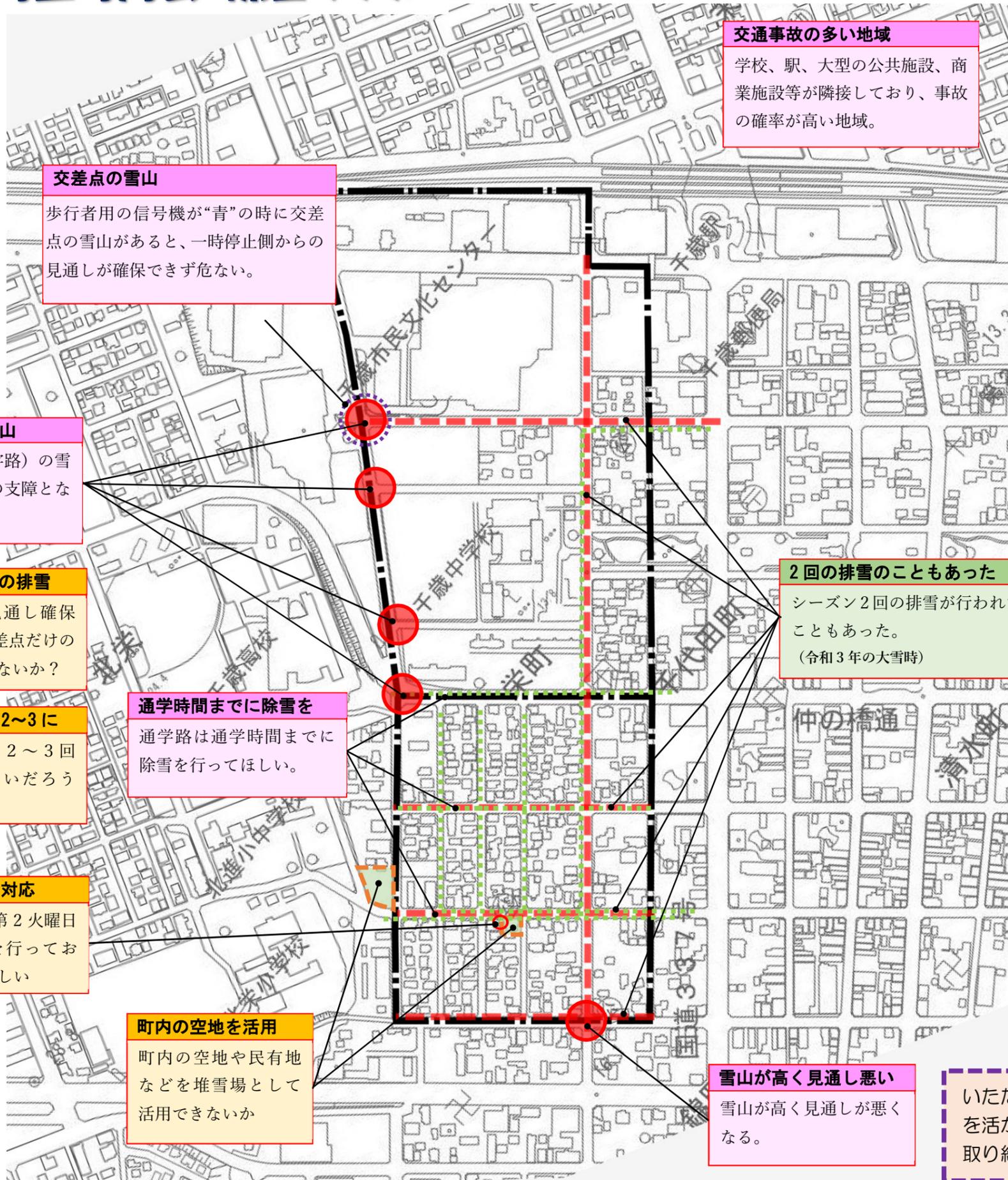
※1 ワークショップとは
いろいろな立場、考え方の人がひとつの作業の共通体験を通じて意見を交換し、その意見を「共有する、認める、理解する」ことを通じて、問題や課題への対応の方向性を見出す「体験・参加型」の会議などのことをいいます。

できあがった町内マップは裏面へ
(裏面の地図を参照)



栄町東町内会・栄町西町内会 除雪マップ

- 凡例**
- 交差点の雪山
 - ゴミステーション
 - マンホール
 - 堆雪、雪山
 - ザクザク路面
 - ツルツル路面
 - 公園
 - 空地
- 良かった点
課題
提案
- 通学路
その他



交通事故の多い地域
学校、駅、大型の公共施設、商業施設等が隣接しており、事故の確率が高い地域。

交差点の雪山
歩行者用の信号機が“青”の時に交差点の雪山があると、一時停止側からの見通しが確保できず危ない。

交差点の雪山
交差点（丁字路）の雪山が見通しの支障となっている。

除雪後、見通し悪い
除雪後、堆雪により見通しが悪くなる。

交差点だけの排雪
交差点の見通し確保のため、交差点だけの排雪はできないか？

排雪回数を2~3に
排雪作業を2~3回に増やせないだろうか？

通学時間までに除雪を
通学路は通学時間までに除雪を行ってほしい。

2回の排雪のこともあった
シーズン2回の排雪が行われたこともあった。
(令和3年の大雪時)

資源回収日の対応
1月、2月の第2火曜日は資源回収を行っており排雪してほしい

町内の空き地を活用
町内の空き地や民有地などを堆雪場として活用できないか

雪山が高く見通し悪い
雪山が高く見通しが悪くなる。

栄町東町内会・栄町西町内会の重要課題

- 通学路除雪が登校時間に間に合わない
- 交差点の雪山、見通しが悪い

今後の千歳市の取り組み

- 通学路の除雪の時間
通勤通学路となる主要歩道と生活道路の除雪は、午前7時を目標としています。ただし、大雪の場合や明け方から急に降り始めた場合など、降雪の状況によっては、間に合わないことがあります。なお、作業途中で通勤時間帯にかかる場合は、安全上、作業を一時中断して、児童の通学を優先することがあります。
- 交差点の見通しの確保
除雪作業時から雪山の高さを抑えるよう実施し、必要に応じて2次作業を行うことにより見通しの確保に努め、交通の円滑化と安全性の向上を図ります。特に、幹線道路と生活道路の交差点付近では、生活道路側から見て、右側の雪山を低くするよう努めます。

いただいたご意見や提案を参考に、今後も地域力を活かした雪対策を進め、冬季の生活環境向上に取り組んでいきます。